

各位

業務提携契約締結に関するお知らせ（プレスリリース）

2025 年 10 月 30 日

1. 業務提携契約締結の目的

日本元気グループ/メデウェル・ジャパン株式会社（以下「当社」）は、新潟県三条市福島新田丙 2406 番に本社を置く、業務用厨房およびセントラルキッチンの設計・製造を行う株式会社ハイサーブウエノ（代表取締役：小越 元晴）と、日本元気グループにおける食事提供業務の全自動化を実現するための共同開発および業務提携契約を締結しました。

本提携は、当社が全国の医療・介護・教育・福祉施設で展開する給食・調理業務を、ハイサーブウエノの機器設計技術と自動化システムを導入することで、調理から配送までを一貫して自動化し、グループ全体の生産性と品質を抜本的に高めることを目的としています。

2. 提携の背景

日本元気グループでは、病院・介護施設・学校等を対象に、日々大規模な食事供給を行っています。

一方で、調理人材の不足、エネルギーや食材コストの上昇、衛生・品質管理の負担増加が課題となっており、現場の安定的な運営が難しくなっています。

このような状況を踏まえ、グループ全体の厨房機能を再構築し、調理工程を標準化・自動化することが急務と判断しました。

その具体化に向け、セントラルキッチン自動化の実績と技術を持つハイサーブウエノと共同開発、事業展開を進めていきます。

3. 提携内容

本提携は、新潟県三条市を中心とした拠点での共同開発を基軸としています。

1. 共同開発による調理・配送自動化システムの設計

新潟県三条市に開設予定の拠点において、ハイサーブウエノと共同で調理、盛付、搬送、洗浄、在庫管理に至る全工程の自動化を設計。

調理ラインの自動化に加え、データ連携による生産・衛生・物流の統合管理を実現します。

2. 共同事業体（合弁会社）の設立準備

開発成果をもとに、当社とハイサーブウエノの共同出資による事業会社を 2026 年度目途に設立予定。

この会社は新潟県を中心に、グループ内外の施設への供給を担う中核機能を持たせます。

3. 日本元気グループ全体への段階的展開

新潟で確立した自動化システムを、全国の元気グループ関連施設に順次導入。
調理・配送業務を統一化し、グループ全体での運営効率と安全性を高めます。

4. 今後の展開

- 2025 年度：共同開発および設計内容の確定
- 2026 年度：合弁会社設立・試験運用開始
- 2027 年度以降：元気グループ施設への展開を本格化
- 行政・教育機関との協働による地域モデル化
- 将来的には、東日本全域への展開を視野

5. 期待される効果

- 調理工程の自動化による人員負担の軽減
- 食材・エネルギーコストの最適化
- 品質・衛生基準の統一と維持
- グループ内事業の一体運営と効率化
- 食事提供事業の持続可能な運営体制の確立

6. 株式会社ハイサーブウエノ 概要

名 称：株式会社ハイサーブウエノ

所在地：〒959-1145 新潟県三条市福島新田丙 2406 番

代表者：代表取締役 小越 元晴

事 業：セントラルキッチン設計・製造、業務用厨房機器製造、食品加工ライン構築

設 立：昭和 44 年 10 月

資本金：8,900 万円

URL：https://www.hi-serv.com

7. メデウェル・ジャパン株式会社 概要

名 称：メデウェル・ジャパン株式会社

所 属：日本元気グループ

所在地：東京都千代田区内神田 2－7－1 3 山手ビル 3 号館 3 階

代表者：代表取締役 波田 浩

事 業：医療・介護・教育・地域活性事業の統括、食・福祉・人材関連事業の企画運営

設 立：2007 年 4 月

URL：<https://mw-j.jp>

8. 今後の見通し

本提携は、元気グループ全体の食事提供体制を再構築するための第一段階であり、共同開発によって得られた成果を基に、順次、全国的な展開を進めていく方針です。具体的な進捗や合弁会社設立に関する詳細は、決定次第公表します。

〈本件に関するお問い合わせ〉

メデウェル・ジャパン株式会社：波田、吉村、齋木

E-mail：info@mw-j.jp

URL：<https://mw-j.jp>